

日本地衣学会 No.181

ニュースレター

Newsletter from the Japanese Society for Lichenology

目次

会員通信	719
芦生研究林について / 上田 菜央	719

会員通信 *From Members*

芦生研究林について

Information about Ashiu Forest Research Station / by UEDA Nao

>>>>>>> 上田 菜央 : 京都大学大学院農学研究科

先の日本地衣学会第 23 回大会にて、京都大学芦生研究林での調査を発表した。

芦生研究林は、京都府の北東部に位置する約 4,200 ha の森林である。森林を調査地とする京都大学の学生には身近な存在である一方、その他の学生や一般の方にはあまり知られていない。

そこで、本記事で芦生研究林について紹介させていただこうと考えた。芦生研究林の魅力を知っていただき、足を運んでいただくきっかけになれば幸いである。

特徴

芦生研究林は芦生演習林として 1921 年から始まり、2003 年 4 月に森林ステーション・芦生研究林と改称された。また、2016 年には京都丹波高原国立公園に指定され、大部分が第 1 種・第 2 種特別地域となった。

気候区分では日本海型と太平洋型の移行帯、植生区分では暖温帯林と冷温帯林の移行帯に位置し、木本植物 273 種、草本植物 654 種、シダ植物 120 種が確

認されている。菌類は少なくとも 413 種が確認されているが、地衣類相をまとめた報告は少ない。

ここでは様々な研究テーマで調査が進められており、2024 年度時点で、菌類の研究は 2 件、地衣類の研究は 3 件実施されている。

アクセス

〒601-0703 京都府南丹市美山町芦生斧蛇 1

車両および公共交通機関でアクセスできる。公共交通機関の場合は、JR 園部駅または JR 日吉駅から南丹市営バスを使用する。バスは現金払いのみであり、時間によっては待ち時間が長くなる可能性がある。

利用について

安全確認後の 4 月頃から、積雪が確認される 12 月頃まで利用できる。「研究・教育・取材等の利用」と「一般利用」で申請方法が異なる。「研究・教育・取材等の利用」の場合は電子申請を行い、利用エリアの打ち合わせがある。「一般利用」の場合は所定の様式

に記入して申請する。時間やエリア、人数(10名未満)が限られているため、事前に最新情報の確認が必要である。一般利用に関しては、芦生もりびと協会による「芦生研究林内におけるガイドツアー」もある。

周辺のおすすめスポット

- かやぶきの里：南丹市営バスでアクセスできる観光地。伝統的技法による建築物群の歴史的景観が、1993年12月に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された。集落内には2つのカフェと資料館、2つの宿泊施設がある。事前予約でツアーを申し込める。
- ウッティ京北：車庫で向かう場合にアクセスできる道の駅。京北地域の名産品を購入できる。個人的には、売店の「くろもじ茶ソフト」をおすすめしたい。

参考ウェブサイト

- 芦生研究林ホームページ <https://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/ashiu/>
- きょうと京北ふるさと公社「道の駅ウッティ京北」
<https://fuw.jp/woody/>
- 京都美山ナビ「かやぶきの里」
<https://miyamanavi.com/sightseeing/kayabuki-no-sato>
- 京都美山ナビ「芦生研究林(芦生の森)」
<https://miyamanavi.com/sightseeing/ashu-no-mori>

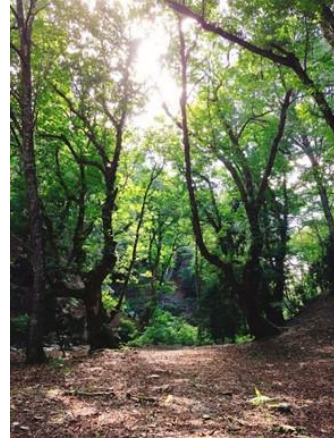


図1. 芦生研究林(初めて訪れた2018年9月撮影)。



図2. 南丹市営バスのバス停(乗り継ぎがある場合はここで待つ)。

●複製される方へ

本誌に掲載された著作物を複製したい方は、(社)日本複製権センターと包括複製許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複製権等の行使の委託を受けている次の団体からの許諾を受けてください。著作物の転載・翻訳のような複製以外の許諾は、直接本会へご連絡ください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会。

Tel: 03-3475-5618. Fax: 03-3475-5619.

E-mail: naka-atsumuj.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複製については、次に連絡してください。

Copyright Clearance Center, Inc. 222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA.
Phone: (978) 750-8400. Fax: (978) 750-4744

●Notice about photocopying

In order to photocopy any work from this publication, you or your organization must obtain permission from the following organization which has been delegated for copyright for

clearance by the Japanese Society for Lichenology.

Except in the U.S.A.: Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC).
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052
Japan. Tel: 81-3-3475-5618. Fax: 81-3-3475-5619.
E-mail: naka-atsumuj.biglobe.ne.jp

In the U.S.A.: Copyright Clearance Center, Inc. 222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA. Phone: (978) 750-8400. Fax: (978) 750-4744.

- *Newsletter from the Japanese Society for Lichenology*, no. 181, pp. 719-720: eds. Bando M., Kawasaki E., Tanaka K., Ueda N., published by *the Japanese Society for Lichenology*, 23 Dec. 2024.

日本地衣学会ニュースレター181号

発行日: 2024年12月23日

編集: 坂東誠・河崎衣美・田中慶太・上田菜央

発行者・発行所: 日本地衣学会

〒260-8682 千葉県中央区青葉町955-2

千葉県立中央博物館内

©2024日本地衣学会 (© 2024 The Japanese Society for Lichenology)

本誌記事の著作権は日本地衣学会に属します。無断転載・無断複製等は固くお断りいたします。